

有限会社吉海造船所 SDGs宣言

当社は、「お客様のニーズに合わせたサービスの提供」という経営理念のもと、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月20日 有限会社吉海造船所 代表取締役 赤松 一兵



重点項目(ターゲット2030)

環境への取り組み

「海に携わる仕事をしている以上、海洋資源の保全」 を第一に考え、環境問題・資源問題に常に向き合い、 企業活動を通じた環境負担の低減に努めてまいります。

【主な取り組み】

CO2·廃棄物·有機溶剤·水使用量等の把握及び 削減目標の策定、意匠登録の積極活用(燃費向上と 速度上昇)、LED照明・省エネ機械類への切り替え











地域社会への貢献

地域密着企業として、ステークホルダーの皆様との つながりを大切にし、事業活動及び社会貢献活動を 通じて地域社会の持続的な発展に貢献いたします。

【主な取り組み】

地域ボランティア活動、地域行事等への積極的な 参加、地元人材の雇用による地域貢献





働きやすい職場づくり

従業員の声を大切にし、コミュニケーションを深め、 従業員との信頼関係を大事にした職場づくりに取り組 みます。信頼をベースに従業員の心と体にも配慮した 職場を目指します。

【主な取り組み】

職場の労働安全衛生への取り組み、ハラスメント禁止 の徹底、従業員への健康投資、職場懇親会等の開催 による社内コミュニケーションの強化、積極的な人材 育成(造船技術の講習等)







ガバナンスの強化

リスクマネジメントの強化やコンプライアンスの徹底等、 更なるガバナンスの強化に取り組むと共に、より安心・ 安全な船造りを行い、企業価値の向上に努めてまいり ます。

【主な取り組み】

経営理念の明文化・社内浸透、コンプライアンスの 徹底、更なる品質向上に向けた仕組みづくり、各業務 のマニュアル化







SUSTAINABLE GOALS





























「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、 持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決 すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担 い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中で も持続可能な組織である」と示すことにつながります。